

島津義弘を大河ドラマに！

やしの実バスツアー

義弘と家族、えびのの26年間と白鳥神社

【出発日】4/25(土)

【旅行代金】お一人

8,800円



飯野城址義弘の碑



大河平ツツジ



白鳥神社

島津17代義弘は天文4年(1535)伊作亀丸城で生まれ、元和5年(1619)加治木屋形で天寿を全うしました。85才で生涯を閉じるまで、50数回の戦を経験し、最後は「島津の退き口」といわれ、壮絶な退却戦となった関ヶ原の戦いでした。義弘はえびので26年間を過ごし、愛妻との間に5男1女をもつけますが、生き残ったのは2人だけでした。今回は義弘のエピソードたっぷりに、白鳥神社を加えて、古代日本にまでさかのぼって、見所たっぷりのツアーになりました。

中央駅西口＝＝＝鹿児島IC＝＝＝えびのIC＝＝＝道の駅えびの＝＝＝大河平小学校跡(赤紅のツツジ)＝＝＝			
8:30	9:40/9:50	10:10/10:40	
道の駅えびの(昼食)＝＝＝飯野城跡＝＝＝木崎原古戦場跡＝＝＝白鳥神社・東大寺赤松＝＝＝			
11:00/12:00	12:15/13:00	13:10/13:30	13:45/14:15
栗野城跡＝＝＝勝栗神社＝＝＝栗野IC＝＝＝桜島SA＝＝＝中央駅西口			
14:45/15:15	15:20/15:40	16:20/16:35	17:00

《見所》

大河平小学校跡・・・菊池一族大河平氏の屋形址、義弘傘下の領主、義弘の設計で居館ができたという。

大河平ツツジ・・・天正10年(1582)大河平氏は庭木としてキリシマツツジの中の赤紅を厳選して植えた。今や700mに亘って咲き誇る。

飯野城址・・・永禄7年(1564)から26年間義弘は伊東氏、相良氏等と対峙するため居城した。

木崎原古戦場・・・元亀3年(1572)義弘軍約300人が伊東軍約3000人に大勝利した。

白鳥神社・・・天徳3年(959)創建性空上人。ご祭神ヤマタケル尊。義弘も西郷もお参りしています。

東大寺虹梁赤松・・・奈良の東大寺大仏殿修復に大虹梁2本ご用として元禄16年(1703)白鳥神社境内から赤松が切り出され、9ヶ月の搬送で納められた。

栗野城(松尾城)・・・天正18年(1590)義弘が移り住んで大改修を行った。ここから朝鮮出兵(文禄の役)した。

勝栗神社・・・正式名称は「正若宮神社」義弘が朝鮮出兵の際出陣式を行い、即興で詠んだ詩(……勝栗の里)から「勝栗神社」と呼ぶようになった。

実施期日 令和8年04月25日(土)

集合 8:15集合 鹿児島中央駅西口 切子塔前

《注意事項》

◆上記スケジュールは、天気、交通状況等により変更になる場合がございます。

◆動きやすい服装と歩きやすい靴でご参加ください。

◆常備薬等があればご持参ください。

《旅行代金に含まれるもの》バス代、昼食代、行程に含まれる入場料、保険代

企画：NPO法人かごしま新発見伝塾 / 旅行主催：鹿児島交通観光株式会社

090-2966-2119

099-223-0123